

心臓リハビリ テーションの ご案内

循環器専門医と心臓リハビリテーション
指導士による「心臓リハ」を開始しました

心臓リハビリテーションとは

心臓病を発症し入院すると、薬物療法や手術治療による安静により、身体機能が衰えます。全身状態を診ながら少しずつ離床を始めますが、どの程度まで身体を動かして良いか分からず、強い不安感を生じます。心臓病の再発は、命にも関わりますので医師の管理のもとで、慎重に運動療法を行います。



対象疾患

急性心筋梗塞

狭心症

大血管疾患

末梢動脈疾患

心臓術後

慢性心不全

経カテーテル大動脈弁置換術後

専任医師紹介



天山病院 副院長
心臓リハビリテーション 部長

じょう ただ ふみ

城 忠文

(元 城内科循環器科
クリニック 院長)

- 循環器内科専門医
- 日本循環器学会
- 日本心不全学会
- 日本高血圧学会



医療法人 順風会

天山病院

〒790-0951 松山市天山二丁目3番30号

心臓リハのご相談は、地域医療連携室まで

直通

電話: **089-915-2200** FAX: **089-915-1099**

治療法及び治療効果

一人ひとりの状態に合わせたプログラムを設定するため、開始時と終了時に心肺運動負荷試験(CPX)の結果をもとに最適な運動量や強度を設定します。心臓機能を一度損なうと、機能が落ちて再発を繰り返すケースがあるため、少しでも再発を減らし、充実した日常生活を取り戻します。

運動処方(CPX検査)／運動療法

運動処方とは、個人の運動目的、健康状態、生活環境、体力などを考慮し、その人に最適なメニューを作成します。当院では、運動処方を決定する方法として、**心肺運動負荷試験(CPX検査)**を行います。運動療法の基本は、歩行や自転車漕ぎなどの有酸素運動が中心です。筋力が低下している場合は、筋力トレーニングマシンも併用します。

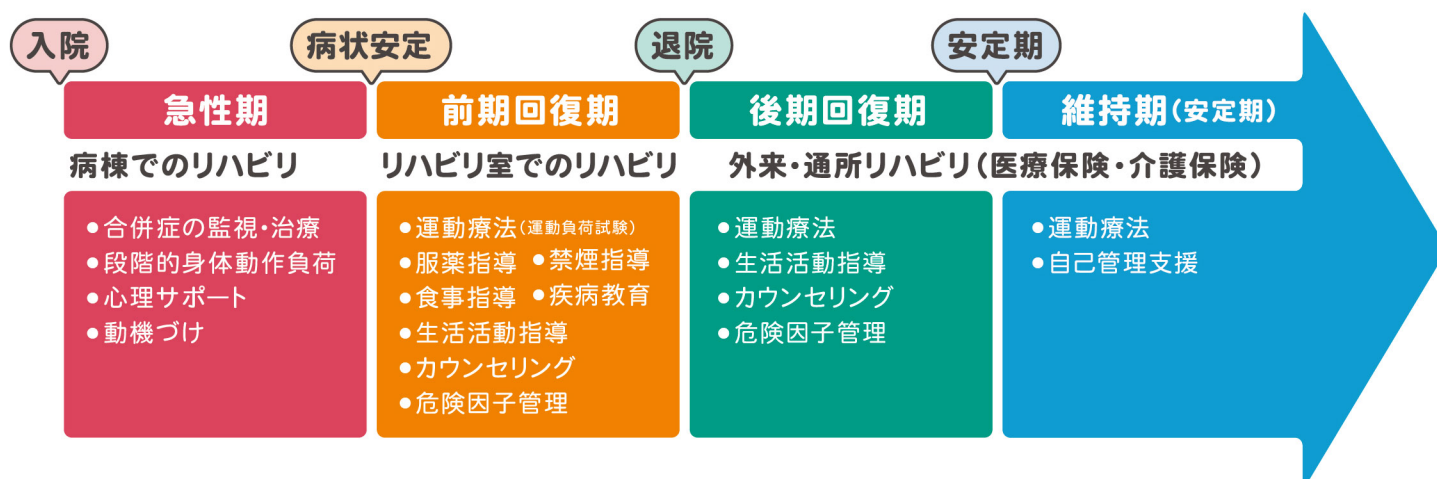


生活活動指導／カウンセリング

心臓病の原因となる動脈硬化の進行を防止することをめざして、食事指導や禁煙指導も行います。心臓リハビリでは、専門知識を持った医師、理学療法士、看護師、薬剤師、検査技師、作業療法士など多くの専門医療職が関わり、お一人おひとりの状態に応じた効果的なリハビリプログラムを提案し、実施します。社会復帰に対するご不安にも、寄り添います。



心臓リハビリテーションプログラム



リハビリ開始時は安全性を重視し、医療スタッフの監視・指導のもと、歩行、自転車エルゴメータ、低強度トレーニングを組み合わせ実施します。運動療法が安全に実施できることが確認されれば、心臓リハビリ指導士の指導による運動療法を継続します(個別・集団)。

プログラムの開始時と終了時には、血液検査、心肺運動負荷試験(CPX)、筋力検査、QOL評価などを実施して、リハビリの効果を確認。効果と安全性のバランスを見てから、患者ごとに最適な運動量や強度を設定します(運動処方)。

心臓リハビリの目的として、運動療法のみならず、疾患再発や再入院の予防を目指した患者教育と疾病管理が重要です。当院では、医師や看護師による個別生活習慣指導と多職種によるカンファレンスにより、包括的な疾病管理を実施します。